

都道府県・政令指定都市名	静岡市
--------------	-----

1 男女共同参画・女性問題に関する事務を総合的に所管する組織

局部課(室)名	総務局 企画部 男女共同参画課
局部長名	(職名) 総務局長、企画部長
課(室)長名	(職名) 男女共同参画課長
担当職員数	5 名(専任 5 名、兼任 0 名)

2 国の「男女共同参画推進本部」に相当する本庁の連絡会議(推進体制)

名称	静岡市男女共同参画推進会議	
設置年月日・根拠	平成 15 年 4 月 23 日 根拠: 静岡市男女共同参画推進会議設置要綱	
構成員(役職名)	長: 市長 副: 助役 メンバー: メンバー: 推進会議(市長ほか局長等 計18人)、幹事会議(関係課長 計31人)、担当者会議(幹事会議関係課担当 31人)、男女共同参画推進員(各課課長 計188人) (計 237 名)	
活動状況	17年度実績	5 / 31 内容: 行動計画、評価指標の決定を受けて男女共同参画に関する認識を深め、全庁的な取組みを推進するため講演会を開催 講師: 静岡県立大学 助教授 犬塚協太 3 / 22 内容: 行動計画掲載事業の進捗状況とこれに対する審議会の意見を踏まえ計画の進捗状況を公表、男女共同参画に関する認識を深め、全庁的な取組みを推進するため講演会を開催 講師: メンズセンター 中村彰
	18年度予定	6 / 16 内容: 昨年実施した市民DV調査報告と審議会等への女性委員の登用率を公表、男女共同参画に関する認識を深め、全庁的な取組みを推進するため講演会を開催 講師: 内閣府男女共同参画局 男女共同参画分析官 矢島洋子 2月 内容: 審議会の意見を踏まえ行動計画掲載事業の進ちょく状況を公表

3 男女共同参画に関する諮問機関、懇談会等(例えば国の旧「男女共同参画審議会」に相当するもの)

会議の名称	静岡市男女共同参画審議会	
設置年月日	平成15年6月23日	
活動状況	17年度実績	7 / 22 内容: 委嘱状の交付、本市の男女共同参画の取り組みについて説明 備考: 審議会との合同会議 10 / 17 行動計画の進捗状況説明 12 / 6 進捗状況について意見のまとめ 1 / 30 審議会意見の決定、会議後市長へ提言 苦情のための審議会 (1回分予算)
	18年度予定	4回実施予定 随時: 苦情のための審議会
構成員	13 名 (女性 7 名、男性 6 名)	

4 男女共同参画に関する計画

計画期間	平成 16 年 4 月 ~ 21 年 3 月		
名称	静岡市男女共同参画行動計画		
策定年月日	平成 16 年 3 月 31 日		
計画の進捗状況把握の有無	有 (公表・非公表 / 頻度 1 年に一度)	無	
改定等の見直し	(改定が予定されている場合、新計画の策定予定時期: 平成 年 月)		

5 男女共同参画に関する条例

有の場合	名称	静岡市男女共同参画推進条例	
	議会の可決日	平成15年4月1日	
	公布日	平成15年4月1日	
	施行日	平成15年4月1日	
無の場合	制定等について検討中	< 上程状況・検討状況 >	< 予定時期 >
		議会に上程中・上程予定	平成 年 月 議会
		制定に向けて検討中	平成 年度中 (月頃)
どちらかにをつけてください。検討中の場合はその状況をご記入をお願いします。	その他検討中	あれば具体的に()	
	特に検討していない		

調査時点コード : 審議会等委員の調査時点を選び、各欄にご記入ください。
 「その他」を選択された場合にはこの欄の3に調査時点をご記入ください。

1 平成18年4月1日	2 平成18年5月1日	3 その他:平成 年 月 日
-------------	-------------	----------------

6 審議会等委員への女性の登用

目標値	20年度まで 30 %	年度まで %	年度まで %
根拠	静岡市男女共同参画行動計画		
対象となる審議会等の範囲	地方自治法第180条の5、第138条の4、第202条の3及び条例、規則等による設置		
目標の対象である審議会等における登用状況	調査時点コード	1	審議会等数(108) うち女性委員を含む審議会等数(91) 延総委員等数(1289) 延女性委員等数(328) 女性比率(25.4)
	うち法律または政令に基づく審議会等における登用状況	1	審議会等数(16) うち女性委員を含む審議会等数(10) 延総委員等数(404) 延女性委員等数(97) 女性比率(24.0)
法律又は政令により地方公共団体に置かなければならない審議会等における登用状況(*)	調査時点コード	1	審議会等数(14) うち女性委員を含む審議会等数(11) 延総委員等数(454) 延女性委員等数(107) 女性比率(23.6)
	地方自治法(第180条の5)に基づく委員会等における登用状況	1	委員会等数(9) うち女性委員を含む審議会等数(8) 延総委員等数(92) 延女性委員等数(13) 女性比率(14.1)
目標値以外の目標設定	平成20年度までに附属機関等で女性委員のいない審議会の割合を0%にする		
女性登用方針	人材名簿作成の有無	有 (公表 ・非公表) ・ 無 ・ 作成予定有	
	人材名簿が有る場合	掲載人数	641 人 (平成 18 年 4 月現在)
		媒体: 印刷物等および電子ファイル	
		対応OS: 専用端末	
その他	人材育成事業の実施の有無	有 _____ ・ 無 _____	
	委員の公募	有 _____ ・ 無 _____	
	その他(目標を下回る新設審議会について事前協議の実施)		

(*) 平成18年3月時点で法律または政令により設置義務がある審議会のうち内閣府が把握したもの(参照:別表1(都道府県)、別表2(政令指定都市))

調査時点コード : 管理職の調査時点を選び、下欄にご記入ください。
 「その他」を選択された場合にはこの欄の3に調査時点をご記入ください。

1 平成18年4月1日	2 平成18年5月1日	3 その他:平成17年4月1日
-------------	-------------	-----------------

7 女性公務員の採用・登用状況

(1) 管理職の在職状況

		管理職総数 (人) (A)	うち女性管理職 数 (人) (B)=(C+D+E)	女性の割合 (%) (B/A)	女性管理職の内訳	調査時点コード	1
					部局長クラス (人) (C)		
					次長クラス (人) (D)		
					課長クラス (人) (E)		
本庁	計	386	10	2.6	0	2	8
	うち一般行政職	313	9	2.9	0	2	7
支庁・地方事務所	計	311	37	11.9	1	6	30
	うち一般行政職	135	7	5.2	0	0	7
再掲	警察本部	0			0	0	0

(2) 女性公務員の採用状況

平成17年4月1日～平成18年3月31日

	総数 (人)	うち女性数 (人)	女性比率 (%)
上級	113	38	33.6
うち 警察本部			
中級	91	81	89.0
うち 警察本部			
初級	13	7	53.8
うち 警察本部			

- (3) 女性登用・採用のための措置 *実施しているものに を付けてください。
- 女性の採用目標の設定 具体的目標()
 - 女性の管理職登用目標の設定 具体的目標()
 - 女性職員の採用・登用に関する計画の策定
 - 上記3の計画の策定、実施に実質的に関与する「女性職員の採用・登用拡大担当者」の設置
 - 女性職員の採用・登用の状況や上記3の計画の進捗状況等に関する庁内の意見交換等の場の設置
 - その他(内容: 男女の別なく、能力主義、実績主義に基づき適材適所の観点から登用)

8 男女共同参画・女性のための総合的な施設の設置

名称	静岡市女性会館 アイセル21	(単独施設 ・ 複合施設)
設置年月日	平成15年4月1日 (旧静岡市による設置年月日 平成4年6月17日)	
管理・運営主体	都道府県・政令指定都市(担当部局: 静岡市総務局企画部男女共同参画課) 財団・公社(名称:)	
職員数	常勤 5 人、非常勤 1 人	予算額 平成18年度 99364 千円
主な事業	*実施しているものに を付し、主な事項を記入してください。 1. 広報啓発(主な事項: 講座、教室等の開催) 2. 調査研究(主な事項:) 3. 相談事業(主な事項: 相談室(カウンセリング・健康・法律)) 4. 交流促進(主な事項: 交流及び諸活動の指導及び助言) 5. 国際交流(主な事項:) 6. 健康増進(主な事項: 講座、教室等の開催) 7. その他(主な事項: 図書、行政資料、ビデオ等の収集・情報提供)	

9 男女共同参画・女性関係事業を推進するための基金・財団の設立(施設の管理運営の実施団体を含む。)

名称	なし	基金・基本財産額
設置年月日		出資者
主な事業	*実施しているものに を付し、2の場合は主な事項を、3は名称を記入してください。 1. 男女共同参画・女性のための施設運営(前項に該当する施設) 2. 直接事業(施設運営に該当するものを除く。) 広報啓発(主な事項:) 調査研究(主な事項:) 相談事業(主な事項:) 交流促進(主な事項:) 国際交流(主な事項:) 健康増進(主な事項:) その他(主な事項:) 3. 市町村・民間団体補助事業(名称:)	

10 民間団体(女性団体等)との連携

地方公共団体と民間団体(女性団体等)との連携

*該当するものに を付してください。
1. 民間団体の組織化()
2. 地方公共団体と民間団体との意見交換会の開催
3. 地方公共団体からの民間団体への各種情報提供
4. 地方公共団体から民間団体への助成金の交付
5. 地方公共団体から民間団体への事業委託
6. 地方公共団体と民間団体との共催事業の開催
7. その他(主な事項:)

民間団体(女性団体等)のネットワーク

各種女性団体 連絡協議会等 の結成の有無	有 名称等 しずおか女性の会 しみず女性の会	加盟団体数	31 18
	無	会員数	8,000 4,000
ネットワーク活動	*実施しているものに を付してください。 1. 定例会議(情報交換会等)の開催 2. 機関誌の発行 3. 広報啓発パンフレット作成 4. その他(内容: 団体・グループのネットワーク、講演会・フォーラムの開催、各種情報提供)		
動向	最近の民間団体の動向について記入してください。		

11 市町村との連携及び市町村への指導・助言状況

*該当するものに をつけてください。	
1. 担当者連絡会議を開催	
2. 市町村職員研修会を開催	
3. 市町村アドバイザー養成講座等の開催	
4. 関係情報の収集提供	
5. 審議会等女性登用の働きかけ	
6. 補助金等の交付	名称 交付先:
7. その他(内容:)	

12 広報・啓発、調査等

男女共同参画・女性に関する広報・啓発、調査等(平成18年度予定)

年次報告・広報誌等	(市民向)Pas a pas (パザパ)、アイセル通信WAVE、(職員向)パートナー通信		
テレビ、ラジオの番組提供等			
インターネットホームページ	有	アドレス	http://www.city.shizuoka.jp/deps/kikaku/danjokyoudou/_private/topindex.htm
		情報内容	男女共同参画推進条例、男女共同参画審議会、男女共同参画行動計画、女性会館(アイセル21)等の情報提供や苦情・相談の申し出等の様式の配付
		情報発信元	静岡市
	無	今後開設する予定 (予定有りの場合) 開設予定時期	有 ・ 無
その他の広報・啓発活動	・啓発絵本「200さいのブタ」を発行し市内保育園・幼稚園に通う5歳児に配付 ・条例パンフレット「変えよう 変わろう 私たち 静岡市男女共同参画推進条例」を発行し、市内の小学5年生に配付 ・入札参加資格申請事業者にチラシ及び男女共同参画度を測る指標「成果のミカタ」を配付		
調査・研究	市職員を対象とした男女共同参画についての意識・実態調査		

男女共同参画の視点からの広報・出版物のガイドライン等の策定状況

名 称	どこがおかしいんだよ(行政刊行物を男女平等の視点で見直すための冊子)		
策定年月日	平成 17 年 3 月 日		
(現在策定していない場合)今後の策定予定の有無	有 ・ 無		

13 職員研修の実績状況

(1) 男女共同参画・女性問題に関する職員研修の実施 *実施しているものに つけてください。

職員向け男女共同参画・女性問題についての講演会、研修会等を実施
 一般職員研修に、男女共同参画・女性問題の講義等を組み入れ
 国、民間等が行う男女共同参画・女性問題に関する研修に職員を派遣

(2) 女性職員の研修受講への配慮 *実施しているものに を付けてください。

女性職員を対象とした能力開発や管理職登用のための研修を実施
 研修受講職員の男女比を配慮
 その他(内容:)

実施している男女共同参画・女性問題に関する職員研修の具体的内容 *記載欄が足りない場合は増やしてご記入ください。

研修名	対象者	人数	回数及び時間	内容	備考
職員向け男女共同参画・女性問題についての講演会、研修会等					
講演会(兼推進会議)	推進会議委員等	56	人 1回(1.5h)	男女共同参画社会の実現に向けて(静岡県立大学助教授 犬塚協太)	
講演会(兼推進会議)	推進会議委員等	65	人 1回(1.5h)	「らしさ」の重荷～オトコを休む(講師:メンズセンター 中村彰)	
学校講座	市立小中学校新採用教員	52	人 1回(1.5h)	男女共同参画の視点から学校教育を考える(講師:静岡理工科大学助教授 秋山憲治)	
学校講座	市立小中学校事務職員	130	人 1回(1.5h)	男女共同参画について基礎から学ぶ(講師:静岡英和学院大学助教授 片居木英人)	
園長研修	市立保育園園長	45	人 1回(1h)	男女平等保育をすすめるために(静岡大学助教授 笹原恵)	
			人		
			人		
			人		
男女共同参画・女性問題の講義等を組み入れた一般職員研修					
新職員研修	新採用職員	49	人 1回(1.5h)	男女共同参画課職員	
			人		
			人		
			人		
			人		
			人		
職員を派遣している国、民間等が行う男女共同参画・女性問題に関する研修					
男女共同参画に関する基礎研修	男女共同参画課職員	1	人 1回(2日)	内閣府男女共同参画局主催研修	
男女共同参画に関する苦情処理研修	男女共同参画課職員	1	人 1回(2日)	内閣府男女共同参画局主催研修	
男女共同参画に関する研修会	男女共同参画課職員	2	人 1回(2h)	内閣府男女共同参画局主催研修	
			人		
			人		
			人		
			人		

14 担当局(部)課(室)所管の平成18年度男女共同参画・女性関係予算

事 項	17年度予算		18年度予算		備考
	(千円)	構成比(%)	(千円)	構成比(%)	
関係予算総額(施設整備費を除く)	85,926	100	99,864	100	
上記関係予算が一般予算総額に占める割合	0	%	0	%	
男女共同参画・女性のための施設整備費	0				
関係予算(施設整備費を除く)の内訳	*記入欄が足りない場合は適宜増やしてご記入ください。ただし、その際は自動計算によって計算される小計欄・合計欄の計算式を調整願います。(計算式は消さないでください)				
1. 委員会・懇話会等の開催経費 (内訳)	920	1	978	1	
・ 男女共同参画審議会	690	1	748	1	
・ 女性会館運営協議会	230	0	230	0	
・					
・					
・					
2. 男女共同参画に関する条例・計画等の作成・ 改定経費 (内訳)	4,547	5	4,213	4	
・ 行動計画推進経費	3,495	4	3,085	3	
・ 男女共同参画推進経費	1,052	1	1,128	1	
・					
・					
3. フォーラム・シンポジウム等の開催経費 (内訳)	32,684	38	41,024	41	
・ 事業推進経費	32,684	38	41,024	41	
・					
・					
4. 人材育成研修・啓発講座等の実施経費 (内訳)	0	0	0	0	
・					
・					
5. 市町村・民間団体補助 (内訳)	700	1	600	1	
・ 婦人団体連絡会運営費補助金	700	1	600	1	
・					
6. 苦情処理、女性に関する相談に係る経費 (内訳)	0	0	0	0	
・					
7. 広報活動経費 (内訳)	0	0	0	0	
・					
8. 国際交流・海外派遣事業経費 (内訳)	0	0	0	0	
・					
9. 男女共同参画・女性のための施設管理運営 経費 (内訳)	47,075	55	53,049	53	
・ 管理運営費	47,075	55	53,049	53	
・					
10. その他 (内訳)	0	0	0	0	
・					
・					

15 平成18年度実施予定行事

*実施予定のあるものに をつけてください。

1.委員会・懇話会の開催
2.フォーラム・シンポジウムの開催
3.人材育成研修・啓発講座
4.国際交流・海外派遣事業の実施
5.男女共同参画週間、暴力をなくす運動の実施
6.その他の行事

実施予定行事の内容			
上記の行事内容をご記入ください。欄が足りない場合には適宜増やしてご記入ください。			
名 称	時 期	参加者数	行事内容等
1.委員会・懇話会 ・男女共同参画専門相談委員会	H18.8(案件があれば随時開催)	3	性別により、差別した取扱い等に関する相談に対応する
2.フォーラム・シンポジウム ・女も男もまちづくりにチャレンジ	H18.12.2	90名	市民団体との共催による男女共同参画によるまちづくりをテーマとしたフォーラム
3.人材育成研修・啓発講座 ・雇用管理セミナー	H18.6.21	200名	男女雇用機会均等月間行事として、均等推進企業の表彰や講演会を労働局、県、21世紀職業財団と共催で実施する
・第7期アイセル女性カレッジ	H18.4.8～H18.9.23	30名程度	「レッツチャレンジ～女性の新しい働き方を探る～」結婚、出産、夫の転勤などで離職したために再就職に苦労している、職場で男女の賃金格差や処遇に納得できないまま働いている等様々な状況におかれている女性が、働くことの意味を考え、自分らしい働き方の可能性を探る
・発達障害児のありのままの子育て	H18.10.29	80名	発達障害児をもつ親を対象に家族、地域ぐるみで子育てする大切さに気づく
・3年後になりたい自分になれる	H19.1.20,2,3	30名	「女性の自立」をテーマとし、市民団体と共催で実施する
・生き方思考講座Part3「ジェンダーと自己決定」	H19.2.1,8,15,22	25名	「女性の自立」をテーマとし、市民団体と共催で実施する
・シニアのための地域デビュー応援講座	H19.1.11,18,25,2.1	20名	「男性の自立」をテーマとし、市民団体と共催で実施する
・子育てママのためのお金がたまるマネー塾	H18.11.10,17,24	30名	「生涯設計作り」をテーマとし、市民団体と共催で実施する
・素敵にシニアライフ～ちよいもテオヤジ入門編～	H18.7.5～H18.7.19(全3回)	30名	団塊世代を対象に、買物から調理まで、家事としての料理を学ぶとともに、素敵なシニアライフを送るためのファッションについても学ぶ機会とする
・性教育出前講座	H18.6.5～H19.2	450名	中学生生徒、小中学生保護者を対象に実施。男女お互いの「性と生」を認識することにより尊重しあい、豊かな人間関係づくりをめざすことを目的とする
・カウンセラー養成講座(初級編)	H18.10.1～H18.12.3(全10回)	30名	カウンセリングに対する社会的な需要が高まる中で、地域に「聴く力」を持った人材を養成することで、女性の生活しやすい地域づくりのきっかけとする
・親子の笑顔を支える仕事	H18.10.25	30名	地域で活動する託児スタッフの充実に関する講座を実施する
・わたし時間の作り方	H18.7.6～H18.7.13(全2回)	24名	「時間簿」を使い、何となく忙しく過ごしている毎日の時間の使い方を考え、再就職やチャレンジなどの自分磨きを始めるきっかけとする
・シングルパパと子どものための料理教室「お父さんできたよ！」	H19.2.4	10組程度	お父さんの帰りが遅い時に、子どもたちが自分でも作れるように、父子で楽しく調理技術を身に付け、夏休み中に料理を实践できるようにするきっかけとする

セクハラ・DV防止啓発講演会	H18.12.5	80名	県内大学との連携でデートDVをテーマにした講座
女性の職業人としての意識づくりと職業能力の向上を支援する講座	H19.1.12,19,26	20名	女性の職業人としての意識づくりと職業能力の向上を支援する
4. 国際交流・海外派遣事業			
5. 男女共同参画週間、暴力をなくす運動			
DV防止街頭キャンペーン	H18.11	20名	市街地等にてDV防止啓発チラシ等を配布し、理解をよびかける
6. その他			
アイセルシネマ館	H19.1.14	200名	公募市民スタッフが選定した映画作品の上映及び男女共同参画の視点にたった映画解説
グループカウンセリング(清水区)	H18.9.5 ~ H18.9.19(全3回)	20名	女性を取り巻く社会環境や人間関係の中で、自分らしさを見失ったり、ひとりで悩みを抱え込んでしまったり、生きづらさを感じる女性が、グループの中で心の痛みや体験を語り、共有・共感を通して新たな自分に気づき、自分らしく生きる契機とする
女性会館認定団体「活動展示発表会」	H18.6.21 ~ H18.6.29	参加15団体程度	女性会館を拠点に活動する女性会館認定団体の活動内容について、パネル等を使用して発表する
男女共同参画イベント「さんかくひろば2006」	H18.9.30	複数の参加団体	人権に関する講演会とともに、男女共同参画に関するイベントを実施する
アイセルシネマ館in清水テルサ	H18.8.6(全1回)	200名	『キリクと魔女』の上映及び30分程度の講演を通して、男女共同参画社会推進に向けた気づきや啓発を促す